



八 剣 山 通 信



第92号

八 剣 山 発 見 隊
2009年9月28日 発行

9月27日(日)

「第20回 みすまい通行屋まつり」が開催されました。

【行事の概要】

札幌市南区簾舞(みすまい)の「簾舞通行屋緑地」において、今年も開催されます。

北海道開拓使時代の宿泊・休憩施設であった通行屋は、開拓農家の様子と、簾舞や旧定山溪鉄道の歴史を伝える郷土資料館を併設する、札幌市有形文化財「旧黒岩家住宅(旧簾舞通行屋)」として、この地域の昔の様子を知る施設として保存されています。

この施設を多くの皆さんに知ってもらうことと合わせて、この地域の皆さんとの交流を図るために、開催されるようになって、今年で20回目を迎えます。このお祭りには、地域の人以外にもたくさんの皆さんが来場しますが、会場が狭く限られているため、人でごったがえします。

当日は、簾舞小学校スクールバンドなどによる演奏の披露や、地域で日本舞踊を習う皆さんによる踊りの披露、カラオケ同好会による歌の披露などがステージにおいて行われます。

また、地元の皆さんが協力して、焼きそばや焼き鳥などの出店を行うほか、南区の各農家が自慢の野菜や果物などの農産品や加工品の直売が行われます。

八剣山発見隊は、砥山農業クラブのメンバーが手塩にかけて育ててきて、この秋に収穫した野菜や果物、それらのものを使って作ったジャムやジュースなどを、先日行われた定山溪の「定山溪温泉ぐる〜りエコ収穫祭」と「八剣山牧場祭&収穫祭」に引き続き、直売する店において販売のお手伝いを行って応援します。

・主 催 : 簾舞地区町内会連合会、簾舞通行屋保存会

【今回の行事開催場所】



【行事の感想】

朝から雲ひとつない青空となり、空気が澄んでいるせいか、太陽の光がまぶしく感じる、さわやかな一日でした。

会場である、みすまい通行屋緑地公園には、朝早くからたくさんの関係者が準備に追われていました。会場が広くないせいか、おまつりの開会時には会場内はたくさんの人であふれており、この状況は最後までほとんど変わらず、来場者は2千人を超えたように思われます。

午前中は、幼稚園児の踊りや小学生のスクールバンドの披露、中学生の吹奏楽部の披露などが行われたため、多くの方が、ステージ前でさかんにカメラのシャッターを押したり、ビデオカメラを向けたりしていました。

みすまい通行屋まつりも今年で20回目を迎え、お祭りに訪れる人が毎年のように増えてきているようで、八剣山発見隊が応援している野菜や果物の直売所では、持ち込んだ野菜や果物のほとんどが、売り切れてしまい、中には、販売開始早々に売り切れてしまうものもありました。

来場した皆さんは、さわやかな秋の一日を、ステージのショーや屋台での買い物に、十分に満喫していたようです。



【みすまい幼稚園の児童による踊りの披露】

【今後の行事予定】

・11月7・8日 飯寿司づくり講習会 2009

発行 : 八剣山発見隊 (事務局長 瀬戸修一)

061-2275 札幌市南区砥山84番地

TEL&FAX 011-596-2694

E-mail setsuyj@ybb.ne.jp

http://www.hakkenzan.com/

第20回 みすまい通行屋まつり



【 直売所ブースのにぎわい 】



【 みすまい音頭の踊り披露 】



【 簾舞中学校吹奏楽部の音楽披露 】



【 豊滝小学校のヨサコイソーラン披露 】



【 おまつり会場の賑わい 】



【 日本舞踊を習う皆さんによる舞の披露 】

